

なでしこ

令和5年4月1日
第302号

発行：尼崎市少年補導委員連絡協議会
事務局：尼崎市教育委員会事務局
社会教育課青少年愛護担当
所在地：尼崎市三反田町1丁目1-1
【電話】06-6423-8501

機関誌「なでしこ」は尼崎市内各地域で青少年の健全育成を見守る少年補導委員による情報誌です。
「なでしこ」の花言葉は「注意する・さとす」です。
子どもの頭を撫でながらさとしてもらいたいという願いを込めています。

👑永年表彰の受賞おめでとうございます👑



20年表彰7名・10年感謝3名
の方が受賞されました。

3月13日、尼崎市役所特別会議室にて、尼崎市少年補導委員永年表彰の表彰式がありました。

松本市長より、一人ひとりに感謝状・表彰状が授与され、10年・20年と永きに渡り、青少年の健全育成・非行化防止に取り組んでこられた皆様に、感謝の言葉がありました。

受賞された皆様は、「あつという間でした。活動の中での、子ども達とのいろいろなエピソードが思い出されます。20年前とは子ども達の様子が変わってきましたが、これからも地域の子供達を温かく見守っていきたいです。」と決意も新たにされ、熱い思いが伝わってきました。

これからもよろしく願いいたします。

“人権について学びました。”



3月1日、教育・障害福祉センターにて、特定非営利活動法人MixRainbow 理事長 いよたみのりさんを講師に迎え、「LGBTQ+などの基礎知識と子ども達に対する声かけについて」と題した人権研修を開催しました。

冒頭、「LGBTQ+という言葉を知ったことがありますか？」という問いかけに、ほぼ全員の方が挙手されましたが、意味も理解しているという方は多くはありませんでした。

講義では、LGBTQ+とは？、性別はグラデーション、SOGIE、当事者が生活する上での困りごと、ALLY（アライ）などについてお話しいただき、最後にグループに分かれて「実際の補導活動を想定した声かけ」に関するワークショップがありました。



わかりやすく丁寧なお話で、「詳しい内容が聞けて良かった」「当事者でなければわからない細かな内容が聞けた」「自分らしく生きることがどの人にとっても大きな課題だと思った」「ALLYになれるよう努力したい」「難しい問題をみんなで話し合うことができ身近なこととして捉えることができた」との感想があり、今後の活動に役立つ有意義な研修会となりました。



～各地区の活動から～

中央地区

コロナ禍でマスクを着ける生活が続き、マスクを外してもいいと言われても手放しでは喜べないような気もします。子ども達に聞いても「マスクを外すのが恥ずかしい。」とか「マスクを外せて嬉しい。」とか。どちらの気持ちもわからないでもないですね。

子ども達の公園で遊ぶ声が聞こえると、とても癒されます。これからも子ども達を見守りながら元気をいただきたいと思います。

大庄地区

公園で一人の子どもが痙攣を起こし、他の子ども数人で救急車を呼んだり、保護者に連絡したりして、役割分担を自分達で考えて行動したそうです。感動しました。

また、雨の日に道路の真ん中で迷い犬を見かけた高校生が手厚く保護するとともに、警察へ連絡し無事飼い主の元へ戻れたと聞き、その行動に思わず拍手を送りました。

商業施設で凧揚げやスケボーをしている子どもがいるとの情報をいただきました。

武庫地区

ようやく春を感じる季節になり、子ども達の姿を見かける事も多くなって、微笑ましく思っています。

それと同時に公園にはタバコの吸い殻やビールの空き缶、家庭ゴミ等が増えています。

地域の方も気持ちのよい環境を保つため清掃されていますが、子ども達が安心して安全に遊べる場所でありませう、大人もモラルを守ってほしいものです。

小田地区

桜の蕾も膨らみ、人の動きも活発になってきました。公園で散歩される方や、元気に遊ぶ子ども達が増えています。

小田南公園は、「日鉄鋼板SGLスタジアム尼崎」を建設するため閉鎖していますが、この地域は大物公園など多くの公園があり、目的や活動に応じた公園を選んで、各々利用されています。

立花地区

地区内の小学校に不審者が現れたり、別の小学校の校門付近で刃物を持った人が目撃されたりと、物騒な事案が続きました。ある公園では地域の協力で防犯カメラが設置されましたが、事件の後に活用されるのではなく、まずは地域の方々の目で未然に防ぐような取り組みを強化することが大切だと感じています。補導委員も情報を相互に共有しながら子どもの見守りに尽力しています。

園田地区

田能西公園にて、倉庫のうしろに脚立が置いてあり子どもがそれを使って倉庫の屋根に登って遊んでいるという情報が。すぐに見に行くと倉庫の周辺に産業廃棄物が大量に放棄されていました。

危険なので公園維持課に電話して撤去を依頼すると、敏速な対応で2時間後には綺麗になっていました。市民の安全、安心の為に速やかな対応をしてくださった事に感謝します。

《青少年健全育成・非行化防止標語の募集》

5月に、尼崎市青少年健全育成・非行化防止標語の募集が行なわれる予定です。毎年多くの子ども達や一般の方々から応募があり、その時代に合った言葉で表現した素晴らしい標語ばかりです。是非、ご応募ください。

コラム

通学路の白線や「止まれ」のマークが薄くなっているのを通報しましたが、道路の管理は様々な部署に分かれており通報先が複雑でした。そんな時に、便利なアプリの存在を教えて頂きました。あまレポというアプリです。

このアプリを活用すれば迅速で確実に対応してもらえ安全性の向上にも繋がるそうです。とても良い情報を頂きました。

(立花地区)

尼崎市HP

あまレポのページ



あまレポ (My City Report) についてはこちらから!



編集後記

進級、進学など新たな門出の4月。草花が芽吹くとともに、子ども達はドキドキ、ワクワクしているのではないのでしょうか。反面、不安な気持ちをどこかに抱えているかもしれません。

そんな時、周りの大人の「おはよう」「行ってらっしゃい」の何気ない声かけが気持ちを和らげることでしょう。大切な子ども達を地域で温かく見守っていきたいものです。

今年度もよろしく願いいたします。